

2024年5月24日

たてくるジオパーク

だより

第69号



発行：立山黒部ジオパーク協会 事務局

〒930-0856 富山市牛島新町5-5 タワー111ビル1階

TEL: 076-431-2089

FAX: 076-482-3204

MAIL: info@tatekuro.jp

HP: https://tatekuro.jp/



https://facebook.com/tatekuro

★ 令和6年度 定時総会・10周年記念講演会のお知らせ ★

令和6年度一般社団法人立山黒部ジオパーク協会定時総会並びに立山黒部ジオパーク認定10周年記念講演会を富山市で開催します。

日時 令和6年6月1日(土)
総会 14:00～14:50
講演会 15:00～16:15

会場 インテックビル3階スカイホール
富山市牛島新町5-5 TEL 076-431-2089



立山黒部ジオパーク認定10周年記念講演会 能登に学び、備えましょう！

演題 「令和6年能登半島地震と富山県の地震」

講師 平松良浩 金沢大学理工研究域地球社会基盤学系教授

石川県防災会議震災対策部会委員、

白山火山防災協議会委員、

白山手取川ジオパーク推進協議会学術委員、

日本技術士会北陸本部防災委員会顧問 等

※会員以外の方もご参加いただけます。

お誘い合わせの上、ご参加いただきますようお願いいたします。

入場無料！

6月のジオパーク散歩

募集中！

*参加費 300円

第5回 [ジオパーク散歩 in 大岩山日石寺]

〈凝灰岩の巨石に彫られた「不動明王磨崖仏」を訪ねる〉

【日時】6月5日(水) 10:00～12:00 (受付 9:45)

【集合場所】大岩山日石寺の上側(東屋のある)駐車場

【見学場所】大岩山日石寺(不動明王磨崖仏、六本滝、夫婦岩)千巖溪

【持ち物】雨具、軍手、滑りにくい靴、飲物ほか

【対象】どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

【申込期限】5月30日(木) 定員10名先着順

第6回 [ジオパーク散歩 in 称名滝]

〈落差日本一の称名滝はどうして誕生したのか〉

【日時】6月6日(木) 13:00～15:00 (集合 12:45)

【集合場所】称名平休憩所前(称名滝駐車場最上部)

【見学場所】称名平、悪城の壁展望台、称名滝展望台

【持ち物】雨具、帽子、防寒具、飲物等

【対象】どなたでも(往復1時間強の坂道を歩きます)
(小学生以下は保護者同伴)

【申込期限】5月31日(金) 定員10名先着順

第7回 [水辺の楽校でジオパーク散歩]

〈自然との共生で住みよい暮らしを作る、常願寺川の治水・利水〉

【日時】6月8日(土) 9:30～12:00 (集合 9:15)

【集合場所】本宮堰堤駐車場(小見小学校側)

【見学場所】本宮堰堤と吊り橋、横江頭首工、両岸分水工、左岸連絡水路橋

【持ち物】筆記用具、水筒、日除け帽子、飴など

【対象】どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

【申込期限】6月4日(火) 定員10名先着順



第8回 [称名滝ジオパーク散歩(Walk tour to Shomyo Falls)]

〈称名川を歩き、称名滝の成り立ちや周辺植物を日本語と英語の両方で解説します〉

【日時】6月11日(火) 10:00～11:30 (集合 9:45)

【集合場所】称名平休憩所

【見学場所】称名滝休憩所から滝見台園地まで

【持ち物】雨具、トレッキングシューズ

【対象】どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

【申込期限】6月5日(水) 定員10名先着順



5/18 ジオパーク散歩魚津

5月18日に魚津市で今年度2回目のジオパーク散歩を開催しました。

魚津埋没林博物館に集合し、海岸線に沿ってミラージュランドまでの約3kmの道のりを散策しました。開始早々、ジオガイドから今回のコース上には特別天然記念物に指定されたものが2つあり、「魚津埋没林」と「ホタルイカ群遊海面」の2つについて、フリップを用いてわかりやすく解説いただきました。

少し路地に入り「てんこ水」を見学しました。てんこ水とは、片貝川扇状地末端部の湧水のことです。その名前は鴨川の川底からてんこ盛りのごはんのように湧き出ること由来するそうです。かつてはいくつものてんこ水がありましたが、海沿いで現存しているのはここだけのお話でした。

その後、「魚津浦の蟹気楼（御旅屋跡）」を見学しました。当日は蟹気楼の出現予測が40%ということで、参加者は双眼鏡片手に海を眺めておりましたが、残念ながら魚津浦の蟹気楼からは蟹気楼を見ることはできませんでした。ジオパーク散歩終了後に埋没林博物館で伺った話では、能登半島方向の山並みが縮んで見えていたようです。また日を改めてリベンジしてみたいと思います。

来月は5回のジオパーク散歩が開催予定です。皆様のご参加お待ちしております。



5/6 立山カルデラ砂防博物館フィールドウォッチング

ゴールデンウィーク最終日の5月6日（祝）に立山カルデラ砂防博物館主催で、立山黒部ジオパーク協会共催のフィールドウォッチング「立山カルデラ砂防博物館の学芸員と行く『春の立山・雪の大谷』」を開催しました。

このツアーの最大の長所は、立山カルデラ砂防博物館の学芸員から解説を受けられることです。今回は、飯田肇学芸課長、福井幸太郎学芸課長補佐に加えて、富山県環境科学センター大気課の木戸瑞佳副主幹研究員から解説を受けることができました。当日は曇り時々雨または雹というあいにくの天気でしたが、幸運なことに空気が澄んでいて、立山連峰の稜線をはっきりと見ることができ、高さ13mの雪の大谷を楽しむことができました。

飯田学芸課長からは、「立山の雪の大谷の深さは世界最高レベル。外国からのお客様は雪の壁の高さに大変驚くが、ヨーロッパからのお客様は反応が鈍い。

なぜなら彼等はアルプス氷河を知っているからである。しかし、雪の大谷の雪が一冬で積もったことを知ると大変驚く」「雪の大谷の素晴らしさは、一冬で積もることと、9月頃にはすべて融けてしまうことである」「雪の大谷の雪は層になっていて、気温が低く大雪だったことがわかる『しまり雪』や気温が高くて融けた雪が凍った『ざらめ雪』、黄砂等が降ったことがわかる茶色の層などから、その雪が降った日付がわかる『雪の壁カレンダー』を形成する」と解説していただきました。木戸副主幹研究員からは、「積雪中には大気中に浮遊する微粒子等が含まれていて、黄砂粒子には、造岩鉱物や粘土が多く含まれている」「黄砂粒子の分析からは、自然のものではないと考えられる物質も検出され、輸送途中で大気汚染物質を取り込んでいる可能性も示唆されている」と解説していただきました。最後に、福井学芸課長補佐の案内で室堂平を歩き、ミクリガ池を通ってエンマ台へ行き、地獄谷を展望しました。途中、つがいのライチョウに出会うことができ、実り多きフィールドウォッチングとなりました。



富山市科学博物館

令和5年度富山県科学展覧会入選作品 「アイデア浮かぶ科学の広場」

企画展 アイデア浮かぶ 科学の広場



昨年度の富山県科学展覧会に入賞した市内小中学生の作品を展示します。

開催日 6月1日(土)
～7月7日(日)
場 所 2階特別展示室
対 象 入館者
その他 観覧料のみ必要
(高校生以下無料)

魚津埋没林博物館

蟹気楼写真展

魚津蟹気楼研究会による写真展

今回は富山火力発電所と生地鼻灯台の変化に注目



富山火力発電所の上位蟹気楼

開催日 5月1日(水)
～6月30日(日)
場 所 無料エリア内

黒部市吉田科学館

ジオ&みずはくツアー

【第1回】扇状地のダイナミックな水循環

- ・ 期日：2024年6月9日(日)
- ・ 発着場所と時間
 - ① 富山駅北口 9時出発 17時頃解散
 - ② 富山地方鉄道新黒部駅 10時出発 16時頃解散
- ※ 出発時刻の10分前までに集合してください。
- ・ コース：析屋展望台→竜ノ口用水→愛本橋周辺→黒西合口用水→黒部川堤防→合用水取水水門跡→低落差発電所→黒部市吉田科学館(昼食)→杉沢の沢スギ・海底林→園家湧水の庭→園家山キャンプ場→黒部川河口→生地の共同洗い場(清水庵の清水)→生地中橋→名水街道
- ・ 料金：500円(資料代、保険料等)
※ 但し、小学生以下は無料
- ・ 弁当を必ず持参してください。
- ・ 申込：吉田科学館へ電話もしくは直接お申し込みください。

黒部市吉田科学館 ☎0765-57-0610

(受付時間 9:30～17:00 休館日を除く)

- ・ 予約受付期間：開催日の3日前まで受付
- ・ 定員：25名(先着順 小学3年生以下は保護者同伴)
- ・ その他、詳細は吉田科学館のホームページ(<http://kysm.or.jp/>)をご覧ください。

水博物館 扇状地の歴史を見に行こう 扇状地の歴史と水の循環

6.9日 扇状地のダイナミックな水循環

9.8日 扇状地の歴史を見に行こう

11.2日 扇状地の紅葉を満喫しよう

2025 1.19日 扇状地の施設を訪ねよう

2025 3.15日 扇状地の春を散策しよう

ジオ&みずはくツアー 2024

お申し込み 500円 (小学生以下は無料)

先着25名 (小学3年生以下は保護者同伴)

申込期間 開催日の1ヵ月前から3日前まで受付

発着場所は2ヵ所!!

- ① 富山駅北口 ↓ 6:00(8名乗合、17名乗合) 11:13(8名乗合、16名乗合)
- ② 地鉄新黒部駅前 ↓ 6:00(10名乗合、18名乗合) 11:13(10名乗合、18名乗合)

特別企画 9月28日 黒部川ってどんな川? 水質・流量・石ころなど実地べら 「黒部川調査隊」 黒部市吉田科学館 5時集合、12時頃解散

電話もしくは 吉田科学館へ直接お申込みください

黒部市吉田科学館 ☎0765-57-0610

受付時間：9:30～17:00

主な見学スポット 「黒部川扇状地」展覧、黒部川(黒部川)、白根(黒部川)、天竺山(黒部川)の歴史、名水百選「黒部川」扇状地湧水群(湧水)など



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK



ほたるいかミュージアム

みんなで ホタルイカ VR 体験

料金：600円

時間：10:00～16:00（1回約5分間）

注意事項：

- ・対象 推奨年齢14歳～ 身長140～195cm
- ・靴下着用が必須です。
使い捨て靴下(100円)を販売
- ・体調がすぐれない方、飲酒された方は、
利用をご遠慮ください。



DIVE

VRホタルイカ



中部圏初! KATVR

アップデートしました

お子さまやVR体験初めての方、
歩行に自信のない方でも楽しめます！

ホタルイカに変身できる特殊スーツに着替えて、潜水艇でホタルイカの棲む深海へ移動。ホタルイカに変身し、その神秘的・魅力的な生態を解明するためミッションをクリアしよう。目の前に、リアリティあふれる深海の世界が広がります。ホタルイカはなぜ接岸するのか、なぜ腕を光らせるのか、最新のVRを使ってその謎に迫ります。



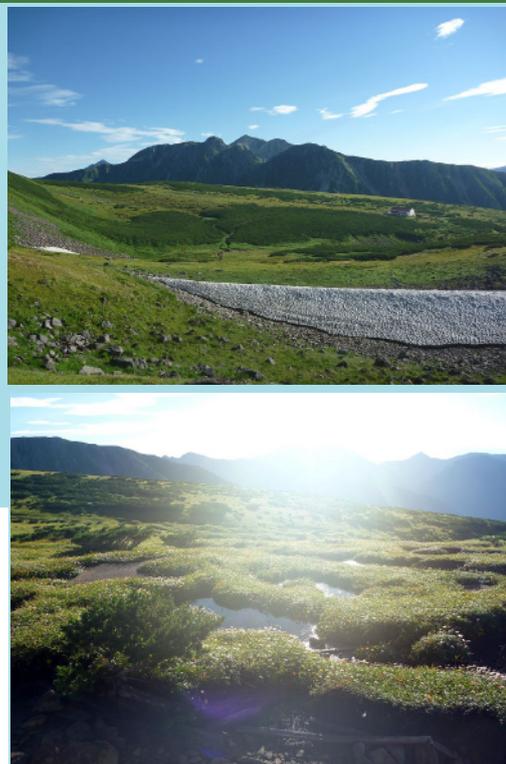
たてくろ 見どころ紹介コーナー

五色ヶ原（立山エリア）ー花の百名山「クロユリ」ー

五色ヶ原は立山方面から薬師岳に至る縦走路の途中、鷲岳と鳶山の東側に広がる立山連峰を代表する美しい草原です。立山カルデラ南東部にあたり、およそ10万年前に立山弥陀ヶ原火山の噴火で流出した溶岩台地です。五色ヶ原では、雪融けから夏の盛りにかけていろいろな高山植物が咲き乱れます。『花の百名山』で取り上げられたクロユリをはじめ、チングルマ、ハクサンコザクラ、コバイケイソウ、アオノツガザクラなどの花を見ることができます。また、五色ヶ原には弥陀ヶ原のように多くの池塘（ちとう）（泥炭層にできる池沼）もあり、湿原特有の植物や昆虫がたくさん生息しています。

五色ヶ原は立山黒部ジオパークの自然サイトに登録されています。

<https://tatekuro.jp/enjoy/pointDetail.php?id=64>



<編集後記> 私は、動物園では見たことがあったのですが、この春初めて室堂で野生のライチョウに出会いました。ライチョウの羽毛の美しさに感動し、つがいの仲良さそうな様子にホッコリしました。人が近づいてもいやがらないのは、人がいた方が天敵の猛禽類に狙われないからだそうです。賢いですね。

立山黒部ジオパーク協会では、富山県東部地域の魅力を世界へ発信するために、民間活力を活かしたジオパーク活動を行っています。私たちの活動を支援してくださる方、手助けをして下さる方をお待ちしています。ジオパークの活動に興味のある方は、立山黒部ジオパーク協会（076-431-2089）までお問い合わせください。



立山黒部ジオパーク
TATEYAMA KUROBE GEOPARK

